

再燃ガス問題！



発行所
東京薬科大学
学生新聞会
八王子市堀ノ内
1432-1

5月17日、かねてからの懸案である交通問題について、森学生部長に2時間にわたり取材を行った。さしたる進展は見られなかったが、以下のような主旨の内容を伺った。

豊田バスではこの新学期から利用者が増大したために、定期券を購入できないという事態が発生している。豊田バスはマイクローバスの為に限りある人数に限りがある理由から、大学側の取決めで、定期券の発行枚数を百枚と限定した百枚である。

豊田バスの定期券は、一ヶ月間有効のものしかないが、毎月購入しなければならぬわけだが、当然のことながら月末二十日には、生協購買部の混雑が予想される。そこで生協では混雑緩和のために整理券の配布という対策をとっている。六月份の整理券は、今月二十五日の

車できないという複雑な状況である。また、平山經由にかえ通学時間を浪費せねばならない人もいる。この不便さも平山陸橋が開通し、バスの大型化が実現すれば解決するわけではあるが、片側開通が今冬、全面開通が来春という予定であり、それまでは、百名という人数制限が学生の大きな負担となる。

一時より談話室にて配布された。その際、整理券の配布を先着百名とした為に、整理券を手に入れる為に、講義を欠席して並んだ人もいた。本来大学は勉学をする為に席して並んだ人もいた。本来大学は勉学をする為に席して並んだ人もいた。本来大学は勉学をする為に席して並んだ人もいた。

Let's

今年の薬祭のテーマが、『Academiac』に決まった。このテーマは大学というものの根本にあるAcademiacという言葉の意味の深さを探求し、東薬のオリジナル性を創造していくことという主旨のもとに決定しました。(運営委員長・竹島 実氏談)

薬祭

何かがやってみようという人、コンサートを企画してみようという人は都空棟一階の薬祭室まで来てほしいとのこと。また、今年は何年より一ヶ月程、日程が早まるので準備その他も考慮に入れておく必要がある。より多くの学生の参加が薬祭の成功につながる。部門、クラス単位で積極的に参加し、学生生活に有意義なものにしたいものである。

バスによる増便も学校側の予算都合上かなり難しいようではある。つまり現状は八方ふさがりであるのだが、多摩センターバスについては先行投資であるとの認識が、学校側にあるので、来年度には増便が考えられる。さて、問題は時刻についてである。現在変更予定がある便は、①一時限間に合わせる便、②一時限間に合わせる便、③一時限間に合わせる便、④一時限間に合わせる便、⑤一時限間に合わせる便、⑥一時限間に合わせる便、⑦一時限間に合わせる便、⑧一時限間に合わせる便、⑨一時限間に合わせる便、⑩一時限間に合わせる便、⑪一時限間に合わせる便、⑫一時限間に合わせる便、⑬一時限間に合わせる便、⑭一時限間に合わせる便、⑮一時限間に合わせる便、⑯一時限間に合わせる便、⑰一時限間に合わせる便、⑱一時限間に合わせる便、⑲一時限間に合わせる便、⑳一時限間に合わせる便、㉑一時限間に合わせる便、㉒一時限間に合わせる便、㉓一時限間に合わせる便、㉔一時限間に合わせる便、㉕一時限間に合わせる便、㉖一時限間に合わせる便、㉗一時限間に合わせる便、㉘一時限間に合わせる便、㉙一時限間に合わせる便、㉚一時限間に合わせる便、㉛一時限間に合わせる便、㉜一時限間に合わせる便、㉝一時限間に合わせる便、㉞一時限間に合わせる便、㉟一時限間に合わせる便、㊱一時限間に合わせる便、㊲一時限間に合わせる便、㊳一時限間に合わせる便、㊴一時限間に合わせる便、㊵一時限間に合わせる便、㊶一時限間に合わせる便、㊷一時限間に合わせる便、㊸一時限間に合わせる便、㊹一時限間に合わせる便、㊺一時限間に合わせる便、㊻一時限間に合わせる便、㊼一時限間に合わせる便、㊽一時限間に合わせる便、㊾一時限間に合わせる便、㊿一時限間に合わせる便、

東薬祭 日程

11月2日(金)	前夜祭	祭典	・本部企画
11月3日(土)	音楽祭	・祭典	・アマチュア
	夜祭	・祭典	・コンサート
11月4日(日)	音楽祭	・祭典	・ダンス
11月5日(月)	音楽祭	・祭典	・Party
11月6日(火)	音楽祭	・祭典	・Party

曜日以外) ③土曜日の14時30分の便は、利用者がほとんどなく、次の便の18時55分まで間隔がありすぎるという理由から14時30分→18時前後。以上の点で、多摩センターバス利用者にはアンケートが行われるが、時刻については、その意見・要望が取り入れられるようである。

から本学の間を歩いた。関戸橋を各班に分れて、2kmほど先にある河川敷の公園へと移った。そこでレクリエーションを行ったが、班長との連絡が不徹底だった面がみられ、一時間程延びてしまいい閉会式に影響したのは残念だった。しかし、かなり工夫のこらされている面があった。それは、各班に一部分の切り抜かれた写真を配り、そこに何があったのかを当てるゲームである。このゲームは各班ともにぎやかに楽しんでやっていた。また、歩く距離よりも楽しむものを目指した点は高く評価してもよいと思う。最後に、文化部門の方から、班長及び運営委員に対して、「御苦労さま」とのことであった。



今年オリンピックイヤーである。今夏、ロサンゼルスに於いて、世界から一四〇ヶ国余りの参加で盛大に開催される予定であった。しかし前回のモスクワ大会と同様にまたもや国際政治が絡んでソ連のオリンピックへの不参加となった。モスクワ大会の時はソ連の理不尽なアフリカニスタンの侵攻に抗議して日本を含む西欧諸国はボイコットした。今回は合衆国、レーガン政権が国内世論が否定的であるにも拘らず、中米ニカラグア親ソ政権反政府ゲリラへのCIAがらみの武器援助を行っているのがあかまになつた。その件に関してソ連はオリンピック不参加を決定したわけだが、その理由で不参加したのでは合衆国等のモスクワ大会不参加を正当化するこゝになるので、表むきの理由とはソ連選手団の合衆国での安全確保がむずかしい、などを掲げている。このソ連不参加の影響で最終的には共産圏あわせて数十ヶ国不参加する見込みである。

国際政治は米ソ両大国、南北問題、アラブ諸国の対立など様々な利害関係の渦の中、日本も含め骨肉の競争を行っているわけである。平和の象徴であるオリンピックもこの魔の手から逃がれることができない。参加しなかつた国々では四年間メダルを目指してきた選手達の血と汗と涙が踏みじられていくのではないだろうか。一体何の為にオリンピックなのか。もう一度世界の指導者に考えて欲しい。平和であつてこそそのスポーツなのだから。(U)



